

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 3年3月25日

事業所名 学遊館ティーンズ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4			一軒家ですが、改修しながら対応しています。
	2	職員の配置数は適切である	4			配置基準を順守しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	4			一軒家ですが、改修しながら対応しています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	2	2		定期的な会議が開催されていないので取り組みを進めます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	3	1		定期的なアンケートを実施し、ご意見を適正に反映できる体制を整えていきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4			ホームページ上で公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		4		評価を職員と共有し、業務改善を話しています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	3	1		研修の機会が計画的に確保されていないので、計画的に実施するように計画します。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	4			
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	2	2		基本的なアセスメントツールを利用しているが見直しがなされていないでチェックをしていきます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	2	2		職員は当然のこと利用児の意見を取り入れて、自主的な活動につながるよう努めています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	3	1		職員は当然のこと利用児の意見を取り入れて、自主的な活動につながるよう努めています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	2	2		休日、長期休暇には普段できないことを取り入れて支援をしています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	2	2		日々の中で個別と集団対応のプログラムを設定しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	1		重要事案が起こった場合対応を協議し、翌日の活動に支障のないよう対応しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	3	1		システム上で管理をしています。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	3	1		システム上で管理をしています。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	3	1		ガイドラインを遵守しています。	

関係機関 や保護者 との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4		基本的に児発管が参加し、参加できない場合は管理者が参加している。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	3	1		相談支援事業所等との連携を取りながら対応をしています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	1	3		医療的ケアの必要な子どもの受け入れ実績がありません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	2	2		当事業所は、主に中学生以上の子が利用のため、保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との連携の機会にはほぼありませんが、権世に応じて対応いたします。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	4		担当者会議を随時開催し、スムーズな移行を支援しています。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4			解決が難しいケースに対しては、専門的な支援をいただいております。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	2	2		地域に開かれた事業となるべく、地域行事への参加を行っております。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	3	1		コロナの影響で開催がされていなかった。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	3	1		定例の会議を開き情報共有に努めています。
保護者 への説明 責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		4		今後、取り組みを進めていきます。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4			必要に応じて説明を行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4			必要に応じて説明・相談を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	2	コロナの関係で交流の機会の開催ができていませんが、オンラインを使うなどの工夫を検討します。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4			苦情対応は適切に対応します。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3	1		定期的な情報発信が出ていませんが、SNSを活用し、今後実施していきます。
	35	個人情報に十分注意している	4			守秘義務を守ることを徹底しています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4			電話やメール、システム上での情報共有を行っています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	3		コロナの関係で交流の機会の開催ができていませんが、コロナの終息を見極めながら対応していきます。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4			保護者向けに丁寧な説明ができていないので、今後取り組みを工夫していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4			定期的な訓練を行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4			全体会議等で研修を随時行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	3	1		事前に了解を得てサービス計画に盛り込んでいます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	1	3		医師の指示を持つ児童の利用はありませんが、食物アレルギーは個別に情報管理をしています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4			ヒヤリハットが起こった場合は、その都度文書に取りまとめ再発防止を行っています。